



「話す」「聴く」力をはぐくむために

校長 中村 一成

6年生が、10月下旬に2泊3日で、鹿児島・南薩方面に修学旅行に行きました。途中体調を崩す子が出ることもなく、鹿児島市の自主研修では班で協力しながら、また、さまざまな施設では、説明を聞いたり、実際体験したりすることで、さらに見聞を広げることができました。

さて、その修学旅行中のことです。夕食後、会場を後にする子供たちが、「ありがとうございました。」「とってもおいしかったです。」「こんなごちそうはじめてでした。」など、ホテルの方とそれぞれ自分の言葉で自然に会話をしていました。もちろん、食事のマナーや感謝の心をもつことなど、事前に担任から指導はあったと思いますが、みんな同じ言葉ではなく、自分の思いを素直に表現できていることにうれしくなりました。



学校の日常でも、言葉が足らず些細なことから、大きなトラブルに発展するということが起きています。私たち大人にも言えることですが、楽しい会話のキャッチボールを続けていくためには、傾聴力（相手を否定することなく受容的な態度で話をしっかりと聴く）、洞察力（相手の気持ちを察する）、伝達力（適切な言葉によって相手に伝わるように話す）、表現力（より相手がイメージしやすくなるような表現を使う）などが大切です。

今年度、下西小では職員全体の研修のテーマを「主体的に話したり聴いたりできる児童の育成」として、授業や朝の会などで、学習の土台となる認知機能のトレーニングやトークトレーニングなども取り入れています。また、「話の聴き方」について共通の実践項目を定め全学年で取り組んでいます。

子供たちが、成人して社会で活躍する頃には、人工知能（AI）等の先進技術が進歩し、社会が急激に変化していると予想されます。そのような社会であっても、人と人をつなぐ「話す・聴く力」「コミュニケーション能力」は必要不可欠なものです。これからも、子供たちが、様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していくためのコミュニケーション能力をさまざまな教育活動の中で、はぐくんでいけたらと思います。

<お願い>

学校横のごみステーション近くは、私有地です。車で来校される場合には、校内（正門横、体育館前、土俵近く）に駐車してくださるようお願いいたします。

地域が育む「かごしまの教育」県民週間（11/1～11/7）

保護者、地域の皆様、日頃の子供たちの学習の様子をご覧いただきありがとうございました。また、社会人講話や園との交流など、関係の方々にご協力いただきました。子供たちにとって、とてもいい学びになりました。感謝申し上げます。今後も、学校、家庭、地域、関係機関と連携を図りながら教育活動を進めていきます。よろしくお願いいたします。



園との交流会



学校参観



園との交流会



1・2年 りんかけづくり



3・4年 理学療法士の方の話



5・6年 産婦人科医の話



学校保健委員会・家庭教育学級（11/16）

メディア利用について考えました。使い過ぎて、日常生活に悪い影響が出る事例を多く聞きます。本校でも生活のリズムが崩れたり、しないといけないことが後回しになってしまう児童がいます。

そこで、家庭のルールの在り方や、声かけの仕方を学びました。当日参加できなかった方々にも資料はお配りします。スリーアップ週間でもありますので、ご家庭で考えるきっかけになれば幸いです。よろしくお願いいたします。

12月の行事予定

- 1(水)～11(土)
校内人権旬間
- 2(木) 持久走大会・学級PTA
- 3(金) 避難訓練(火災)
- 8(水) 持久走大会予備日
- 11(土) 土曜授業・音楽集会
漢字力・計算力テスト
- 17(金) 音楽集会(金管)
- 24(金) 終業式(給食なし)

1月の行事予定

- 8(土) 土曜授業・始業式(給食なし)
- 10(月) (祝)成人の日
- 11(火)～17(月)
いじめ問題を考える週間
- 12(水) PTA理事会
- 14(金) 授業参観・学級PTA
- 18(火) 鹿児島学習定着度調査(国・理, 5年)
- 19(水) 鹿児島学習定着度調査(社・算, 5年)
- 27(木) 中学校入学説明会
- 28(金) はかまとり(5年)

※ 新型コロナウイルス感染の状況により、変更になる場合があります。